

城北信用金庫の環境への取組みについて

【環境保全活動に対する考え方】

地域社会とともに歩む信用金庫にとって、地球温暖化問題は役職員が一丸となって取り組むべき課題であり、また、地域社会やそこに住むお客さまの、明るい未来に関わる重要な問題でもあります。

城北信用金庫では、全役職員が日頃の生活を見直し、地域金融機関としての社会的責任、公的使命を果たすべく、足元からできる環境保全活動に努めてまいります。

【環境方針】

当金庫は、「地域住民の幸福」「地域企業の繁栄」「地域社会の発展」という三つの経営理念のもと、住みやすく豊かな地域の実現のため、役職員が一丸となって、環境配慮行動に取り組んでまいります。

＜基本方針＞

1. 当金庫は、環境に関連する法令等を遵守いたします。
2. 当金庫は、環境保全活動を金庫全体の取り組みとして推進し、継続的な改善に努めます。
3. 当金庫は、環境に配慮した金融商品および金融サービス等の提供を通じお客さまの環境保全活動の支援と地域の環境改善に努めます。
4. 当金庫は、省資源・省エネルギーを重視し、環境汚染の予防に努めます。
5. 当金庫は、役職員の環境意識の向上のため、環境に関する啓発活動に努めます。
6. 当金庫は、この環境方針をホームページ等を通じて内外に公開いたします。

【省資源・省エネルギーに配慮した事業活動】

当金庫では、環境負荷の少ない経営を目指して、電力等使用量の削減に取り組んでいます。

全店にLED照明を導入し、一部店舗には太陽光発電パネルや電気自動車を導入しています。また、ペーパーレスのアプリ通帳やカーボンオフセット通帳を導入、夏季はクールビズ、冬季はウォームビズを実施するなど、省資源・省エネルギーに配慮した事業活動を行っています。



【地域とのパートナーシップ】

当金庫は、地域の一員として、自治体等の環境への取り組みに積極的に参加することで、活動の輪を広げてまいります。

現在は、以下の活動に参加しています。

- 「埼玉県環境 SDGs 取組宣言企業制度」
埼玉県による、事業者の環境分野の「SDGs」への取り組みを促進する制度です。
- 「エコフォワード事業者宣言」
荒川区による、環境活動に取り組む事業者の認定制度です。
- 「エコライフ DAY」
川口市による、環境意識向上を目指す取り組みです。市内事業者や市民が環境に配慮した1日を過ごします。
- 「おおたクールアクション」
一人ひとりの環境配慮行動の実践によって、二酸化炭素の排出を減らすことを目的とする大田区の区民運動です。
- 「こしがや SDGs パートナー」
越谷市による、SDGs の達成等に貢献することを宣言した企業・団体等との連携・協力を推進する制度です。



詳しくは当金庫ホームページをご覧ください。

<https://www.johokubank.jp/about/environment.html>